

第三二二回俳都松山俳句ポスト

第三二二回開函

「櫟」副主宰 櫟部 天思 選

特選三句

被写体に子規の句入れて花明かり

島根県雲南市 八幡 文男

衣摺れの音に始まる新能

徳島県徳島市 村島 まさこ

戸無門の乳鋤ふくよか風薫る

愛媛県松山市 八木 重明

入選二十句

(市外)

花の城下りて愚陀仏庵を訪ふ

千葉県流山市 山崎 廣久

新樹光チエ口の聞こゆる坂をゆく

兵庫県相生市 柳口 千津子

就中声高伊予のほととぎす

東京都世田谷区 矢嶋 直子

風光る子規の街ゆく投句箱

奈良県生駒郡斑鳩町 森 祥平

庚申庵今日のものの芽十八種

愛媛県今治市 本宮 貴子

囀りのやみて水面の広さかな

東京都品川区 播磨 賢

宝巖寺は静か坂には百千鳥

宮城県都城市 塚田 嘉代

石段のはじめは数ふ遍路坂

秋田県大仙市 滝沢 清寿

花あふち遊女の墓を訪ね来て

愛媛県伊予市 園田 志保

夜桜のあやふき風に囚はるる

徳島県徳島市 島 美代子

春の風足湯とともに風が立つ

愛媛県西宇和郡伊方町 佐々木 蒼空

ささくれし子規の文机春の雨

滋賀県彦根市 北村 浩子

伊予灘の涼風を切る予讃線

東京都足立区 居石 和樹

(市内)

木漏れ日の句碑にふんはり春落葉

愛媛県松山市 山下 幸子

青葉風べビーカーから犬の顔

愛媛県松山市 山川 公司

天平の薨をそこに養花天

愛媛県松山市 松永節子

部戸に風を呼びけり藤揺るる

愛媛県松山市 高須賀 美津子

麗らかや子規の遺墨の削り跡

愛媛県松山市 高須賀 伸友

(十五歳以下)

天守へと桜こぼるる石の道

岡山県倉敷市 松田 朝珠莉

白ひたつ道後に灯る椿かな

兵庫県 阪田 夏帆

伊予灘ものがたり賞

着ぐるみの子狸の駄春の雨

愛媛県松山市 伊東 美智子

投句総数 二、四七二句

市外 一、九九三句

市内 四七九句

投句者総数 一、六六七人

市外 一、三九二人

市内 二七五人

開
函
日

令和八年五月三十一日